

## 静岡市が消防職員を対象に実施したアンケートの主な結果

	思う	思わない	思わない主な理由
自分の意見を言いやすい職場だと思うか	468人	201人	意見をしても反映されなかったり否定されたりする組織風土(60人)
	70.0%	30.0%	上席者、発言力のある者および経験豊かな者と異なる意見が言いづらい組織風土(29人)
警防活動および警防業務の安全管理について定期に検証をして見直しをしたり、本市や他都市で警防活動にかかる事故が起きた場合に速やかに検証をして見直しをしたりする職場だと思うか	547人	122人	現場の意見が反映されていないなど本質的な対策が講じられていない(24人)
	81.8%	18.2%	自所属以外で発生した事案に対し、職員が無関心であったり他人事のようにだったりする(21人)
警防活動に関する各種規定について職員が正しく理解し、警防活動が適切に行えるよう十分に教育や訓練がされていると思うか	418人	251人	訓練・教育にかける時間・回数が少ない(65人)
	62.5%	37.5%	規定などが警防活動や訓練に落とし込まれていない、または適合していない(33人)
警防活動におけるリスクについて、職員が正しく理解し、警防活動が適切に行えるよう十分に教育や訓練がされていると思うか	506人	163人	訓練・教育にかける時間・回数が不足している(24人)
	75.6%	24.4%	現場経験、またはそれに近い訓練経験が不足している(18人)
警防活動の現場で安全が確保されていない場合に、隊員相互にちゅうちょなく指摘・助言しあえる環境だと思うか	566人	103人	階級や年代の違い(51人)
	84.6%	15.4%	職員間のコミュニケーション不足(19人)
警防活動における完全管理は各署(各隊)間で統一されていると思うか			どのような場面で統一されていないか
	525人	144人	屋内への進入方法、進入管理(現場活動)が異なる場面(18人)
	78.5%	21.5%	隊長によって指示内容や理解が異なる場面(16人)
	ある	ない	<b>提案したい主な内容</b>
警防活動および警防業務の安全管理を適切に行い、かつ、職員の安全管理に関する意識を向上させるために組織や業務に関し提案したいことはあるか	193人	476人	研修または人材育成に関すること(28人)
	28.8%	71.2%	訓練などに時間を割くための業務の見直し、または削減(24人)
警防活動の現場で警防活動に関する規定などの遵守が意識されていると思うか	601人	68人	規定などが現場の実情に即していない、または更新されていない(18人)
	89.8%	10.2%	人ごとに規定などに対する認識や理解が異なる(17人)
	ある	ない	<b>訓練したことがない方法を指示されたときの対応</b>
これまでの警防活動の現場で上司から訓練をしたことのない方法による警防活動を指示されたことはあるか	163人	506人	上司からの指示であるため、その方法による活動を実施した(127人)
	24.4%	75.6%	訓練したことがないため拒否した(12人)
			<b>連携がとれていない場面や理由</b>
過去に従事した警防活動の現場で、現場全体の統率がとれていない、または部隊内の統率や部隊間の連携がとれていないと思ったことはあるか	307人	362人	火災現場で隊長などの指示が不足していた(47人)
	45.9%	54.1%	火災現場で隊員間(各隊間)の情報共有が不足していた(45人)
警防活動の現場で各隊や隊員からの火災情報が適切に現場本部に集約されていないと思ったことはあるか	187人	482人	
	28.0%	72.0%	
			<b>誰からの指示か</b>
警防活動の現場で現場本部(指示を受けるべき隊員を含む)以外からの指示によって活動を行ったことがあるか	185人	484人	他隊の隊長(50人)
	27.7%	72.3%	災害機動支援隊(13人)
全体を通して、今後同じような事故を繰り返さないために組織としてどのような取り組みが必要だと思うか(自由記述)	事務を削減し、研修や訓練の時間を確保する(135人) 年代を問わず意見を集約し、適切にフィードバックされる環境づくり(77人) 事故の定期的な振り返りや、訓練、および活動後の検証を行う(46人)		

※アンケート対象は火災、災害活動に従事する市消防局職員全669人(回答率100%)

※警防活動は火災、災害現場での消防活動の総称